

科目名	年度	レポート番号	クラス	学籍番号	名前
API 実習	2023	2	B	20122010	伊藤瑠晟

レポートは最大 5 ページ以内とします。ページ数や文字数よりも、わかりやすく書けているかどうか、点数アップの分かれ目です。

Google スプレッドシートをもとに API を作成し、下記を行ってください。

1. Google スプレッドシートをもとに作成した API について、以下を報告すること。
 - (ア) 作成した API の概要
2. Official 髭男 dism というバンドの曲はどのようなコンセプトで作られたのか、いつリリースしたのかを調べられてもっとこのバンドについて詳しくなれるものである。

(ア) どんなことに役立つかの説明 << 読んだ人が具体的なイメージを思い浮かべるように。

Official 髭男 dism の人気の曲の公開年、何の主題歌に使われているか、どんなコンセプトで作られた曲なのかが一目でわかるので、人気の高い Official 髭男 dism の曲の詳細を知るのに役立つ。

(イ) 作成した Google スプレッドシートの URL

<https://docs.google.com/spreadsheets/d/1rutgvNPDOy8uZSbsWL3Fh58OHwHGaTb6hg1ZBnx4n3Y/edit?usp=sharing>

(ウ) API エンドポイントの URL

<https://sheetdb.io/api/v1/106eocms3kpww>

3. Microsoft Learn の「Node.js と Express を使用して Web API を構築する」に取り組み、以下を報告する。

(ア) 作成したものの説明

リモート環境で get してあげるとデータが返ってくる、Express を利用した web アプリを作成した。

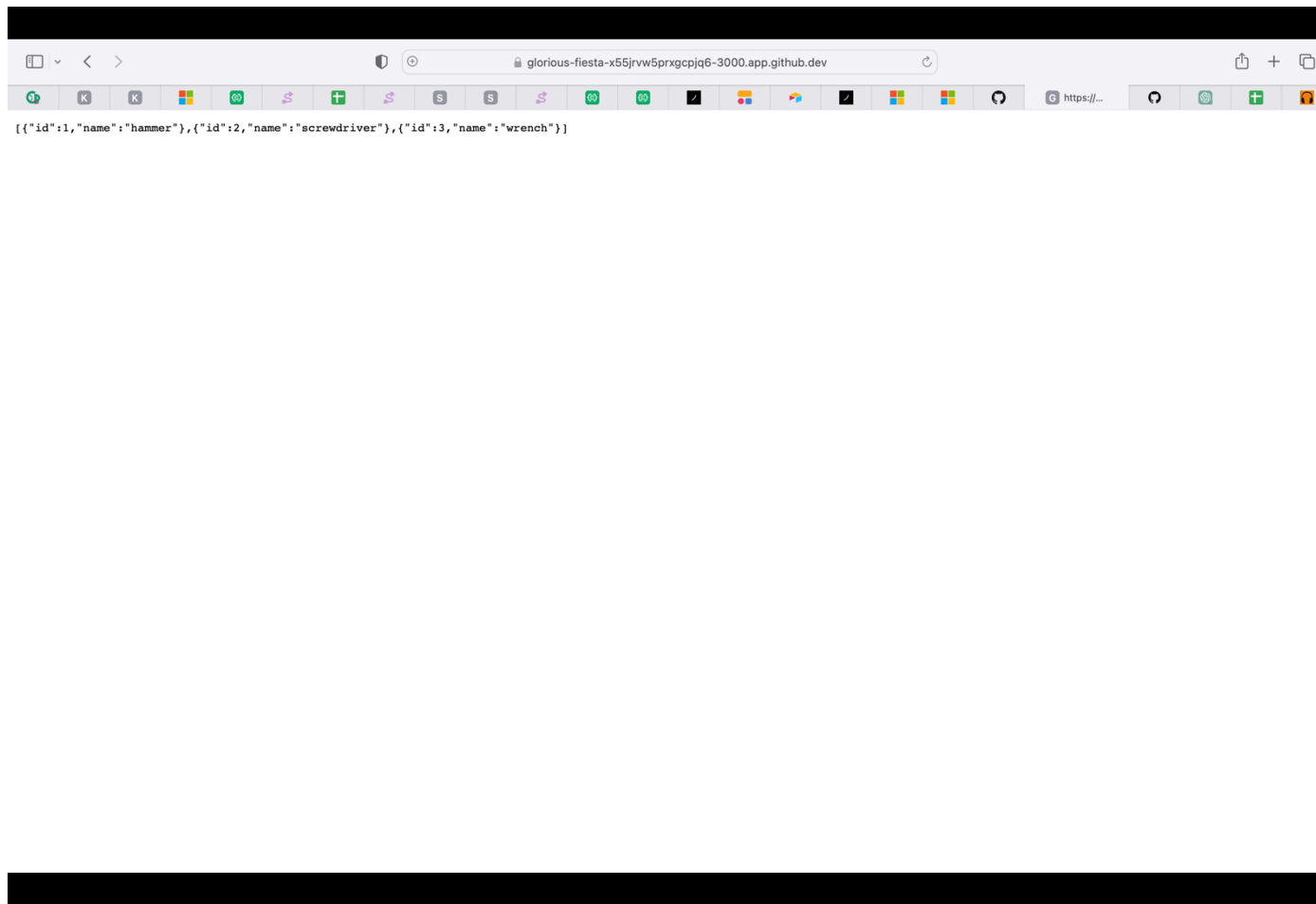
(イ) 自分が理解したこと

Mkdir で新規フォルダを作成すること、app.get で応答すること、/で所在を指定することがわかった。

(ウ) どんなことに役立つか

アクセス権を持っている人と持っていない人でクライアントの認証の区別ができるのでセキュリティの強化に役立つ。

(エ) 作成した WebAPI が動いていることがわかる画面ショットを貼り付けること



(オ)「知識チェック」の結果について、画面ショットを貼り付けること

learn.microsoft.com

知識チェック

200 XP

2分

それぞれの質問に最も適した回答を選んでください。その後、[回答を確認] を選択します。

1. Express を使用して Web アプリケーションを構築するために必要な手順は、次のどれですか？ *

☐ アプリをインスタンス化し、ルートを作成し、ミドルウェアを設定し、エラー ハンドラーを設定し、サーバーをリスンする

☒ アプリをインスタンス化し、サーバーをリスンする

☐ アプリをインスタンス化し、ルートを作成し、サーバーをリスンする

☐ アプリをインスタンス化し、ルートを作成し、ミドルウェアを設定し、サーバーをリスンする

✓ 正解です。アプリを起動して実行するには、これらの手順だけが必要です。ルートをいくつか構成することを強くお勧めします。

2. Express アプリから JSON 応答を送信する方法として、推奨されるのは次のどれですか？ *

☒ 応答オブジェクトで `json()` ヘルパー メソッドを呼び出す: `res.json({ content: ' ' })`

☐ `res.send({ content: ' ' })` を呼び出す

☐ `res.send(JSON.stringify({ content: ' ' }))` を呼び出す

☐ 次のいずれかの方法を使用する: `res.type('json')`、`res.type('application/json')`、`res.contentType('application/json')`、`res.format({ 'application/json': function() { res.send({}) } })`

✓ 正解です。JSON として応答を送信する方法はいろいろありますが、この方法が最も一般的であり、簡単に使用できます。

learn.microsoft.com

3. JSON データを含む Post 要求を処理するように Express を設定するにはどうすればよいですか？ *

☐ `app.post(<route>, () =>{})` のように `post` メソッドを使用してルートを登録し、`req.body` オブジェクトから読み取る

☐ 本文解析ミドルウェアを作成し、`app.post(<route>, () =>{})` のように `post` メソッドを使用してルートを登録して、`req.data` オブジェクトから読み取る

☒ 先頭で `app.use(bodyParser.json())` を呼び出し、`app.post(<route>, () =>{})` のように `post` メソッドを使用してルートを登録して、`req.body` オブジェクトから読み取る

☐ 先頭で `app.use(bodyParser.urlencoded({ extended: false }))` を呼び出し、`app.post(<route>, () =>{})` のように `post` メソッドを使用してルートを登録して、`req.body` オブジェクトから読み取る

✓ 正解。この呼び出しでは、受信データを JSON として解釈するように `bodyParser` が構成されます。

モジュールが完了しました:

実績のロックを解除

ヘルプが必要ですか? Microsoft のトラブルシューティング ガイドをご覧ください。問題を報告して具体的なフィードバックをお送りください。

フィードバック

このページは役に立ちましたか?

Yes

いいえ

